

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニカ

Harmony



193

2012年10月

ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

<http://daiwakw.sblo.jp/> 渡辺

関西ハーモニカ連盟 組織 2012年8月18日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東1-7-5 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 金谷輝夫、金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、
竹本雅英、保理江元子

副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 梅田恒弘

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、問い合わせ等)

harmonica@cardandmedia.co.jp

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子 (会計部長補佐兼務)、西本豪介

組 織 部 長 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204
TEL 0721-28-5071 FAX も同じ

組織部長補佐 松岡郁子

会 計 部 長 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309
TEL 072-291-9122 FAX も同じ

会計部長補佐 新山ミツ子 (研修部長補佐兼務)

理 事 (五十音順) 浅田道一、浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、
岩本洋之、上垣博子、内田常雄、神戸栄一郎、木谷悦子、木原 淳、斉藤正勝、
酒巻勇二郎、澤田敏晴、園 真佳、高瀬豊一、高比良由郎、高山美千代、谷 正雄、
谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、出村恭彦、戸田秀徳、仲井治夫、中西富佐男、
永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、西村敏也、野村俊夫、羽原伸示、早川直也、
林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本勇、藤原延之、松川義明、
丸山茂生、道下雅之、光野利一郎、和谷篤樹、渡邊義明、渡辺晃志 48人

会 計 監 査 山本健司

常 任 顧 問 (五十音順) 新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、田中祥雄、寺村安雄、村上浩一、
吉村則次 7人

顧 問 (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、
渡辺 昇 7人

特 別 顧 問 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内

組織部長

入会金 1000円 年会費 (1月から12月) 個人会員 5000円 地域外個人会員 5000円
賛助会員 10000円

郵便振替口座: 00950-6-115527 加入者名: 関西ハーモニカ連盟
通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きなら、
吹く方、吹かない方、上手な
方、下手な方、上手になりた
い方、ニュースだけほしい方
等、どなたでも入会できます。



CONTENTS 目次

関西ハーモニカ連盟会報 **ハーモニー 第193号** (2012年10月号)

発行部数 360 毎年 4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は日本モンゴル交流40周年記念旅行より(詳細は次号掲載予定)

第23回 関西ハーモニカ祭り 案内	事業部長	2
リフォーメーション委員会について	柴田 正之	3
2012年10月以降の研修会 2012年第4回研修会「指導者の為の音楽基礎知識」	研修部長	4
事務局便り	事務局長	4
2013年の世界大会のホームページが出ています	吉村 則次	5
ハーモニカに見えたら、あなたも「オタク」です	吉村 則次	5
第2回研修会を受講して「あなたも吹けるテンホールズ」	渡辺 晃志	6・7
ハーモニカ カレンダー	編集局	8~11
アジアは若いクロマチックの国、日本は高齢者の愛好家の国 クアラルンプールでの「アジア太平洋大会」に参加して	吉村 則次	12~15
FIH ジャパンコンテスト2012 関西勢クロマチック奏者が活躍 当連盟会員 園 友栄さんがグランプリ	吉村 則次	15
57名の合同演奏 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートに出演して	吉村 則次	16
「第15回 楽しいハーモニカコンサート」を終えて	大石 喜一郎	17
ハモニ館 夏季宿泊研修会	丸山 茂生	18・19
古い教則本「ジャズハーモニカ奏法」 ピーナッツ・ベンダー	寺村 安雄	20・21
ハーモニカが上達するための大切なこと(49)	池田 輝樹	22
そんなことありえへん ハーモニカ協会会長に立候補!! どの話????	吉村 則次	23
ホーナーから1時間以上の修理DVDと修理工具セットが	吉村 則次	24
吉祥寺のハーモニカ横丁	吉村 則次	24
朝日放送ラジオ 童謡ハーモニカ放送	もり・けん	
井上初美さんの子どもたちがテレビでアンサンブル	吉村 則次	25
南里沙さんがテレビでチラッと	吉村 則次	25
ハーモニカ川柳	榎井久子・島本壽義・新田真理	26
第11回 寺村安雄合同 クリスマスハーモニカコンサート 案内	寺村 安雄	26
第4回 吉村クロマチック教室 合同発表会 案内	吉村 則次	27
会員異動のお知らせ	組織部長	28
編集後記	編集局長	28

同封物: 第23回 関西ハーモニカ祭り 案内チラシ・プログラム



第23回 関西ハーモニカ祭り

関西ハーモニカ連盟

ご案内 第23回関西ハーモニカ祭りを、下記の通り開催する運びとなりました。
今回も昨年同様に、同会場で2日間(土曜・日曜)の開催となりました。お友達、ご家族お誘い合わせの上、ご来場下さい。

開催日時 10月27日(土曜)開演10:30 終演17時(予定)

10月28日(日曜)開演10:30 終演17時(予定)

会場 神戸ファッション美術館 オルビスホール(400席)

主催 関西ハーモニカ連盟

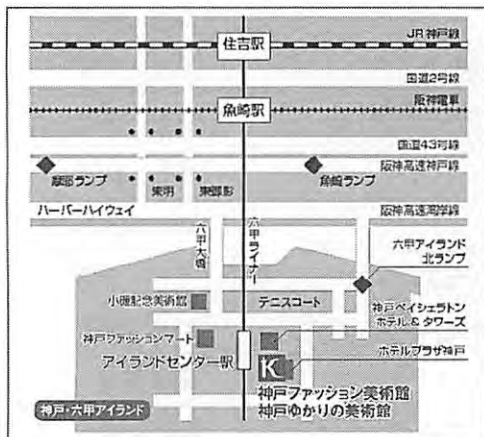
《入場無料》

【お問合せ】 事業部長 梁木 進

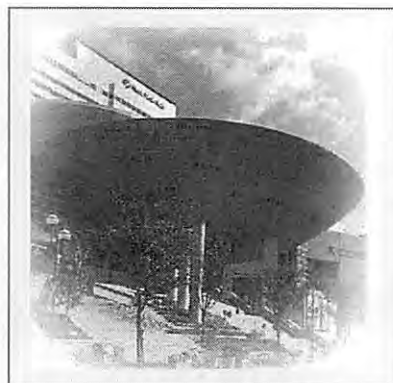
〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 TEL 072-286-4889

FAX 072-286-4890 Mail s.hariki@glayva.net

《神戸ファッション美術館へのアクセス》



《オルビスホール》



《所在地》 神戸市東灘区向洋町中2-9-1

六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車徒歩1分

※ 六甲ライナーはJR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」で乗り換え

リフォーメーション委員会について

リフォーメーション委員長 柴田 正之

平成 24 年 2 月 27 日の常任理事会において、標記の委員会の設置が決定され、その後 7 月までに 5 回の委員会が開催されました。

ここでは当委員会の設置目的・ねらい、これまでの検討状況を紹介します。

< 設置目的 >

関西におけるハーモニカ活動の一層の活性化をはかりたい。そのため、連盟会員の増強策等連盟運営上の種々の課題の検討を集中的に行い、より活発な連盟活動を推進するための理事長直轄の専門委員会として設置する。

委員：会長、理事長、各部局長 および
高阪他美子、中谷晃、保理江元子、
松岡郁子

委員長：柴田正之

< 検討状況 >

3 月 19 日の第一回委員会以降、これまでほぼ月 1 回委員会を開催してきました。主な検討事項は

- ・ハーモニカ教室一覧の更新
- ・連盟会員増強策について
- ・連盟の在り方等についてのアンケートの実施
- ・会報・広報活動について
- ・ハモ祭り、西日本コンテスト等事業部関連の課題について

今後は、アンケート結果をふまえて上記の会報・広報活動、事業部関連の課題等につきさらに検討をすすめる予定です。

ここでは、連盟会員増強のための具体策としての「新団体会員、準会員制度（案）」について紹介します。

新団体会員・準会員制度（案）

ねらい・趣旨

関西におけるハーモニカの愛好者を組織化・仲間化することによって、ハーモニカ活動の活性化（ハーモニカ仲間の人的交流・情報交換の促進、演奏技術の向上、さらに他の仲間を呼び込む…）をはかりたい。また若い人の入会を促進したい。

団体会員

1. 会員

- ・5人以上の団体のメンバー。5人に満たな

い場合は他の団体と合流する。

- ・年間一人 1,000 円の会費をおさめる。
- ・代表者一人（正会員または団体会員）を選定し、諸連絡は代表者に対して行う。
- ・名簿は「団体名、代表者名、代表者の住所・連絡先、団体会員の各氏名、団体会員数」とする。

2. 特典

- ・関西ハーモニカ祭りのアンサンブルに出演できる。（非会員は出演できない）
 - ・関西ハーモニカ連盟の会報「ハーモニー」を 5 人に 1 冊の割合（端数切り上げ）で送る。
 - ・連盟の研修会の参加費を正会員と同じにする。
- | | | |
|----------|------|---------|
| 例 研修会参加費 | 正会員 | 1,000 円 |
| | 団体会員 | 1,000 円 |
| | 一般 | 2,000 円 |

3. その他

- ・関西ハーモニカ祭りのソロには出演できない。
- ・会報は代表者にまとめて送る。
- ・複数の団体、グループに属している人はどこか一つの団体で登録すればよい。
- ・代表者は複数の団体の代表者を兼ねてもよい。
- ・関西ハーモニカ祭りのアンサンブルに出演する場合は、別途出演料が必要。ただし出演料は従来より減額する。
- ・正会員制度は現行のまま。団体会員になる必要はない。

準会員

1. 会員・学生または 30 歳未満の人。

- ・年間一人 1,000 円の会費を収める。

2. 特典・正会員と同じ。

（関西ハーモニカ祭りのソロに出演可。研修会費は正会員と同じ。会報「ハーモニー」は一人 1 冊送る。）

なお本制度は今後アンケートの結果等をふまえて精査後、常任理事会の承認を得て、総会にて規約改定議決後実施の予定です。

本制度を含め種々の課題につき会員各位からご意見・ご要望等を委員長までよせていただければ幸いです。

指導者の為の音楽基礎知識

2012年 第4回研修会

1. 日 時: 2012年(平成24年)
11月4日(日) 14:00~16:30
2. 場 所: 愛日会館
大阪市中央区本町4-7-11
電話 06-6264-4100
3. 講 師: 研修部長
4. テーマ: 「指導者の為の音楽基礎知識」
公民館活動や地域での活動で指導をしている人、これから指導する人にこれだけは知っててもらいたいポイントを説明します。どなたでも参加できます。
5. 参加費: 会員 1000円、非会員 2000円
当日 受付にてお支払いください。
6. 人 数: 定員70名(先着順 予約が必要です)

7. 申込み先: 高阪 他美子 FAX 078-743-0865
定員を超えた場合は参加お断りの連絡をすることがあります。
8. 問合せ先: 研修部長 小林由美子
FAX 0798-22-1844



地下鉄本町駅下車5分

事務局便り

事務局長 村上 博昭

2012年第3回常任理事会実施報告

- 1、日時 2012年5月21日 午後6時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題
(1) リフォーメーション委員会推進状況の概要中間報告
ハーモニカ愛好者に関西ハーモニカ連盟運営に対するアンケートを実施することになりました。指導者より依頼がありましたらご協力御願います。
(2) 西日本コンテストについて
予選応募状況など
(3) 合宿交流会について
全12講座の内容・交流コンサートなど
(4) その他

2012年第4回常任理事会実施報告

- 1、日時 2012年7月9日 午後6時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム

3、議題

- (1) 西日本ハーモニカコンテスト
役割分担、チケット販売など
- (2) 合宿交流会
参加者申込状況報告など
- (3) チャリティコンサート
2013年4月13日(土) クレオ大阪東(予定) 出演者候補など
- (4) 交流旅行
中国地区(広島、島根、山口、岡山)・Pusan・関西 合同予定
- (5) 関西ハーモニカ祭り
役割分担など
- (6) リフォーメーション委員会進捗報告
団体会員制度の検討とアンケート実施について



2013年の世界大会のホームページが出ています

吉村 則次

来年 2013 年の世界大会の開催日については前号 p3 でお知らせしましたが、そのホームページがすでに出ており、コンテストのルール等非常に詳細な内容も載っております。ご覧ください。

www.whf-2013.de/ です。

当連盟の会員で、この大会に参加される方も多くおられると思うので、この会期とその前後には、ハーモニカの行事を入れたいようにお願いします。

●会期 2013/10/30(木) ~11/3(日)

ドイツのトロシゲンにて開催

●コンテストのカテゴリー

a はユース、b は成人(シニアを含む)

- 1a/b ソロ・クロマチック
- 2 課題曲付きソロ・クロマチック
- 3 ソロ・クロマチック、ジャズ
カラオケ伴奏も OK
- 4 テンホールズ、ブルース/ロック/
フォーク/カントリー
- 5 テンホールズ、ジャズ/メロディ
- 6 複音
- 7a/b デュオ 伴奏なし
- 8 トリオ(クロマチック、バス、コードに限る)

- 9 4~11 人グループ 他の楽器の伴奏なし
- 10 12 名以上のオーケストラ
- 11 学校オーケストラ 12 名以上 16 歳以下
他の楽器の伴奏 OK
- 12 オープン 1 個以上のハーモニカが入っ
ておれば、なんでも OK

●追加説明

制限時間 1-3 8 分、4-6 6 分、7-9 8 分、10-12 12 分

ユースは、1997 年以降生まれ、成人は 1996 年以前生まれ。

同一人が、同じ曲を、他のカテゴリー又は楽器構成で複数回演奏することはできません。

クロマチックでは、同一人が 1 と 2 の双方に出ることはできない。どちらか一方のみ。

1 と 2 は、申し込み時に楽譜を送ること。さもなければ 5 点減点する(50 点満点のうち)。

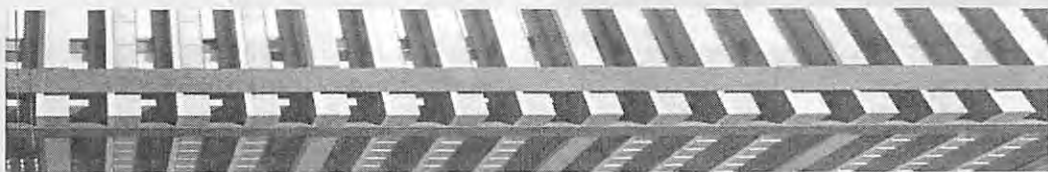
演奏曲が易しすぎると判定されると、最大 8 点減点することがある。

カテゴリー 2 の課題曲は、6 个月前に、Email で注文することが出来る。有料。

一つのカテゴリーに 5 件以上申し込みがあれば、ユースと成人に分けることがあります。

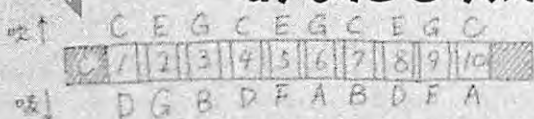
ハーモニカに見えたら、あなたも「オタク」です

吉村 則次



(実は、高層マンションです。縦にして見てください)

あなたも吹けるテンホールズ



第2回研修会を受講して

2012年7月8日 理事 渡辺 晃志



参加者まばらな研修会場にリハーサルサウンドが流れて、さながらテンホールズ・コンサートの熱気さえ感じる、開講40分前の研修会場でした。

定刻 会場満席となり、吹上理事長の司会で、連盟

の案内、会員勧誘・受講に際しての注意、そして講師の略歴紹介で研修会が始まりました。

小林研修部長の講師「吉田ユーシンさん」招聘のいきさつと「キーボード石井啓介さん」の紹介に続き、『Well come to・・・Big Joe Yoshida Yushing!!』の声で登場した吉田ユーシンさんの「おはようございます!!」の第一声は、ミュージシャン・吉田ユーシンさんの面目躍如たるもので、リニューアル連盟研修会への期待と熱気を感じた開講でした。



沙汰を埋めようとハーモニカを手にするようになったそうです。単なるハーモニカ演奏家に止まらず、幅広い音楽家としての活躍ぶりを伺うことが出来、数々の賞に輝く音楽界における吉田ユーシンさんの姿を、次のサイトでとくどご覧ください。 <http://www.yushing.jp/>

さて、研修は3部構成で、1部はテキストに従いハーモニカの持ち方・構え方・音の配列と続き、まず単音をクリヤーに出すことから始まりました。今回の研修は「単音をクリヤーに出すまでを目的にしたものですから」と講師が強調されましたが、その思惑をよそに質問が“バンド奏”に及び、がぜん研修レベルが天井まではね上がってしまいました。

それでも一応、単音で練習曲『きらきら星』を吹き、小休止の後2部へと移りました。

2部で予定された単音演奏実技は、もっぱら質問の出たバンド奏法の指導に移り、講師の妙技とハーモニカにしゃぶりついで受講生の格闘で熱気を帯びたものになりました。

複音ハーモニカの研修会では、どんな初心者でも音を出せましたが、テンホールズハーモニ



吉田ユーシンさんは、武蔵野美大デザイン学科卒でありながら音楽の道に進み、ジャズ・ボーカリストとして活躍され、間奏の合間の手持無

カは違っていました。大半の人が所定の音を出せず『ローマは一日にしてならず』を実感し、難しさゆえにかえってその魅力に取りつかれたのではないのでしょうか。

研修に先立ち、吹上理事長が『吉田ユージンさんを2度・3度と研修会に呼ぶのは、皆さんの熱意次第です。』との言葉は、3部のライブ演奏を聴くに及び、強く心に刻まれました。

ライブは、世界コンテスト入賞曲『サマータイム&朝日の当たる家』を中心に、『ふるさと』『北上川リバーサイドシャッフル』など、ハートフルな演奏で満たされました。



今回の研修に参加された方は、多くは複音ハーモニカ経験者でした。パッカード奏、ハンドカバー奏などは容易に理解できました。口腔の形が「オ」より「ウ」に変わり、これはバンド奏法習得のために必要なことだとわかりました。基本的な奏法は両ハーモニカに共通することで、それぞれに研修の成果が出ることと思いました。

ハーモニカは『ポケットの中のオーケストラ』と称されて来ましたが、テンホールズハーモカは『手の中のオーケストラ』と言い換えてもよいと思った研修会でした。



直近のネットワーク検索（日本語）で、テンホールズ（ブルース）ハーモニカのヒット数は920,000件、複音ハーモニカ217,000件、クロマチックハーモニカ328,000件と出ました。

今回の研修会が時宜を得たものであり、またの機会がもたれることを願って受講の感想とします。

7月8日 第2回研修会報告

参加者：会員36名+非会員29名=65名
 スタッフ：7名+講師2名 = 9名
 合計 74名

アンケート回答：28枚

内訳：	50才代	60才代	70才代	80才代
	3	9	9	7

講義内容：良…26名

アンケート内容：

- ・初心すぎたのでは、もう少しレベルアップへ。次回もお願いします。(60才代 男性)
- ・次回は低音域も高音域もしてほしい。バンドもやってほしい。(70才代 男性)
- ・基礎から応用奏法まで教えていただいた。(60才代 男性)
- ・テンホールズハーモニカについて非常によく分かりました。演奏が良かった。(70才代 男性)
- ・買ったまま放置していたテンホールズが少し身近になりました。曲が吹けてうれしいです。バンド奏法やたくさんのビブラート奏法を学びました。本当に素晴らしい演奏が聴けて感動しました。(50才代)
- ・合同練習時間もう少し増加してほしい。希望者のみ試奏する時間を設けてほしい。素晴らしい演奏ありがとうございました。(70才代)
- ・身近なハーモニカになってよかった。テンホールズの2回目を希望します。(60才代 男性)

その他、ユージンさんの2回目(次のステップ)実現させてください。等々第2弾を望む声が14名ありました。



☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2012年8月18日現在 関西ハーモニカ連盟 編集部



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
5月19・20日	土・日	徳永延生ハーモニカ・セミナー	浜松サゴロイヤルホテル
5月20日	日	梁木 進 ハーモニカ教室合同発表会	大阪狭山文化会館
5月21日	月	常任理事会	大阪城ケアホーム
5月30日	水	第15回 楽しいハーモニカコンサート	茨木市立男女共生センターWAMホール
6月1日	金	群馬県女性保育園長会 もり・けんコンサート	群馬 JA 共済ビルホール
6月3日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート 写真と記事参照	堺市 榎(とが)文化会館
6月3日	日	FIH ジャパンコンテスト決勝ライブ 当連盟会員園友栄さんがグランプリ受賞 成績は別記事参照	東京 全電通ホール
6月5日	火	中谷晃 泉佐野市生涯学習ハーモニカ教室 開講	泉佐野市立生涯学習センター
6月10日	日	プカプカバンド 15周年記念コンサート	富田林市 すぼるホール
6月10日	日	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン	新大阪ココプラザ
6月11日	月	西日本ハーモニカコンテスト委員会	大阪城ケアホーム
6月17日	日	徳永教室発表会 入場は無料	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー
6月23日	土	岡直弥/竹内海人	奈良市 無庵
7月8日	日	連盟研修会 テンホールズ 講師:吉田ユージン	愛日会館
7月9日	月	常任理事会	
7月15日	日	岡直弥、竹内海人 主催 中部ハーモニカ連盟	愛知県清須市にしび創造センター
7月15・16日	日・月(祝)	童謡ウォーク・講演・コンサート (H) もり・けん、(アルパ) 内海淳子	高野山・無量光院
7月16日	月(祝)	クロマチック吹きまくり会 12:00	神戸市三宮 ライフハウス・グレートブルー
7月16日	月(祝)	吉村則次ほか 東日本震災支援チャリティコンサート	堺市 大阪健康福祉短期大学3階ホール
7月21日	土	あすなる倶楽部 もり・けんコンサート	大阪城北詰・太閤園
7月25日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 6級指導員	ハモンド梅田センター
7月28日	土	もり・けん トーク&コンサート	京都・せいしん幼児園
7月29日	日	第37回 わたぼうし音楽祭 もり・けん審査員	奈良県文化会館国際ホール
8月1日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 5級指導員	ハモンド梅田センター
8月3-6日	金-月	アジア太平洋ハーモニカ大会 クアラルンプール 関西からも20数名が参加 記事参照	クアラルンプール Aphf2012.com/
8月4日	土	昭和レトロコンサート(H) もり・けん(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部
8月4日	土	はつが野3丁目祭り 寺村安雄と泉ハーモニクス 主催:和泉市はつが野自治会・子供交流会	和泉市はつが野2号公園
8月5日	日	クロマチック・ハーモニカ3教室合同発表会 矢木秀行教室、あすなる会、北村サユリ教室	サカタニ酒店ホール(京阪七条、ファミリーマート2F)
8月5日	日	宮崎県法人立保育協会 もり・けん演奏コンサート	宮崎県
8月5・6日	月・火	ハモニ館 夏季合宿研修会	神戸 しあわせの村
8月17-24日	金-金	もり・けんモンゴルツアー	(株)風の旅行社

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
8月25日	土	第9回 西日本ハーモニカ・コンテスト 決勝ライブ	堺市 サンスクエア堺
8月25~ 29日	土-水	もり・けん屋久島ツアー	H・U・N企画
8月29日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 6級指導員	ハモンド梅田センター
9月 5日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 5級指導員	ハモンド梅田センター
9月 5日	水	福井県私立幼稚園PTA連合会 もり・けんコンサート	福井市 アオッサ県民ホール
9月 8日	土	第1回 複音ハーモニカ吹きまくり会	宇治市ふりーすぺーす宇治日和
9月 9日	日	ハーモニカコンサート 12:00	宇治市フリースペース喫茶宇治日和
9月 9日	日	連盟研修会 複音ハーモニカの調律 鈴木楽器販売	愛日会館
9月 9日	日	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 和泉市市民健康まつり	和泉市シティプラザ玄関前広場
9月10日	月	常任理事会	
9月12日	水	吉村則次/法円坂アンサンブル	大阪市阿倍野区あべの・やまき苑
9月12~ 19日	水-水	日本モンゴル交流40周年コンサートツアー もり・けん、(P) 織島匡子、(歌) 小林陽子	ウランバートル文化芸術大学講堂
9月14日	金	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 和泉市福祉会館まつり	和泉市総合福祉会館
9月15日	土	寺村安雄 ハーモニカライブ演奏	堺市堺区 喫茶店「タカラヤ」
9月17日	月	中谷晃とトリオトリオズアンサンブル 堺市高倉台自治会フェスティバル	堺市高倉台自治会館
9月19日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 6級指導員	ハモンド梅田センター
9月22日	土	西光寺お彼岸コンサート 14:00 ~ もり・けん、黒田クロほか	大阪・あびこ・西光寺 問 06-6691-6908 的場
9月23日	日	村上浩一米寿祝賀会	神戸・舞子ピラ
9月24日	月	もり・けんコンサート	東大阪子育て支援センター
9月26日	水	サザンVネットの集い 寺村安雄 13:00 ~ 14:00 主催:サザンVネットSAサロン	国際障害者交流センター(ビッグアイ) 堺市南区茶山台1-8-1
9月29日	土	楽しいハーモニカ・コンサート	尼崎大庄公民館3階ホール 問 藤井 06-6416-6089
9月29・ 30日	土・日	連盟合宿交流講習会	新大阪ココプラザ 問 事業部長
9月30日	日	もり・けん お月見コンサート 19:00 ~	大阪・平野 全興寺 問 全興寺 06-6791-2680
10月 3日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 5級指導員 ハモンド梅田センター	問 ハモンド梅田センター 06-6359-2638
10月 7日	日	くらわんかカルテットHコンサート 13:30 ~ 無料	枚方市メセナ枚方会館 問 山本 072-850-0319
10月 7日	日	みのお七日市 10:30 ~ もり・けん & もみじーずHコンサート 11:00 ~	駅前特設会場 問 新響楽器・箕面ヤマハ 072-723-5388
10月13日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N企画
10月14日	日	南里沙 吟詠普及推進事業近畿地区吟詠大会 ゲスト演奏	大東市文化会館サーティホール 問 関西吟詠文化協会総本部 06-6453-6720
10月17日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 6級指導員 ハモンド梅田センター	問 ハモンド梅田センター 06-6359-2638
10月20日	土	堺自由の泉大学 堺まつり参加	問 吉村 072-251-9398

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
10月21日	日	吉村教室合同発表会	堺市東文化会館フラットホール 問 吉村 072-251-9398
10月21日	日	ファイン・エリヤ・フェスティバル 13:00～ 寺村安雄と泉ハーモニックス	大阪府障害者交流センター(ファインプラザ) 堺市南區城山台5-1-2
10月21日	日	吹奏楽コンサートに、もり・けんゲスト出演 13:00～	河内長野ラプリーホール 0721-56-6100
10月27・ 28日	土・日	関西ハーモニカ連盟 ハーモニカ祭り 両日とも 10:30 開演 入場無料	神戸ファッション美術館オルビスホール 問 事業部長
10月28日	日	もり・けん童謡コンサート	大阪市中央区子育てプラザ 問 NPO法人キリン松林 090-3940-9052
10月28日	日	堺市堺区大仙小学校区祭 寺村安雄と南風ハモクラブ 10:00～ 主催:堺市大仙校区自治連合会	堺市大仙小学校
10月28日	日	庭代台敬老演奏会 13:00～ 寺村安雄	堺市南區庭代大小学校
10月30日	火	ハーモニカライブ演奏 寺村安雄 14:00～15:00	喫茶「結ゆい」 堺市南區新檜尾台
11月10日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 第7回定期演奏会	和泉市コミュニティセンター 多目的ホール(350席)
11月4日	日	連盟研修会 14:00 指導者の為の音楽基礎知識 記事参照	愛日会館 問 研修部長
11月5日	月	もり・けん童謡コンサート 17:00～	泉大津市・生福寺 0725-33-2686
11月6日	火	もり・けん童謡コンサート 10:00～	西宮・夙川プリスクール
11月7日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 5級指導員 ハモンド梅田センター	問 ハモンド梅田センター 06-6359-2638
11月10日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 第7回定期演奏会	和泉市コミュニティセンター 多目的ホール(350席)
11月11日	日	堺自由の泉大学クロマチックコース 堺市芸能百華	堺市民会館大 問 吉村 072-251-9398
11月11日	日	NHK 神戸マリンハーモニー 第9回ハーモニカ発表会	神戸中華会館 東亜ホール 問 佐良 078-987-2135
11月17日	土	垂水ハーモニカ友の会・第8回発表会	垂水レバンテ大ホール
11月17日	土	京都市保育連盟 研修会 もり・けんコンサート	八瀬野外保育センター 問 隋林寺 075-691-0406
11月18日	日	秋祭りロビーコンサート 寺村安雄と JIAN 16:00～ 主催:東大阪市牧岡グリーンガーデン	グリーンガーデン牧岡 東大阪市東豊浦町 11-27
11月21日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 6級指導員 ハモンド梅田センター	問 ハモンド梅田センター 06-6359-2638
11月22日	木	吉村則次 大阪スポーツマン倶楽部四ツ橋大学	問 吉村 072-251-9398
11月24・ 25日	土・日	日本ハーモニカ芸術協会 楽典編曲認定講座 1日目 10:00～16:30 2日目 9:00～16:30 会費(2日間で) 会員5000円 非会員6000円	大阪市中央区 愛日会館 2F イベントホール
11月25日	日	リバース コンサート 寺村安雄 10:00～	大阪府障害者交流センター 堺市南區城山台5-1-2
11月25日	日	もり・けん 門司港レトロコンサート 14:30～	三井倶楽部食堂 問 H・U・N企画
11月30日	金	もり・けん教室発表会コンサート 14:00～	豊中市 ホテルアイボリー
12月5日	水	ハーモニカ振興会指導者養成コース 5級指導員 ハモンド梅田センター	問 ハモンド梅田センター 06-6359-2638



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
12月 8日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
12月 9日	日	ハモニ館 年忘れコンサート	大阪 徐園 問 ハモニ館
12月 9日	日	徳永教室発表会	阪急武庫之荘 ライブスポット・アロー
12月 9日	日	寺村安雄 合同H・Mクラブ クリスマス コンサート 10:00～ 入場無料	堺市東文化会館 南海電車「北野田」駅前
12月16日	日	バラエティ・クリスマス コンサート (H) 寺村安雄 13:00～ ¥2500 主催:日本音楽家ユニオン	アサヒスーパードライ 06-6362-3128 大阪市北区梅田新道四ツ辻南地下1F
12月22日	土	ふんふんクリスマスコンサート(V) 武原直子、 (P) 萩原謠子、(H) もり・けん	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
12月25日	火	お笑い神事 もり・けん ハーモニカ演奏	東大阪・枚岡神社 問 072-981-4177
2013年 1月 19日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
1月 20日	日	あつぎハーモニカコンサート 2013 13時開演予定	厚木市文化会館大ホール
2月 8日	金	梅花女子大学生涯学習科講座 もり・けん 13:00～ 14:30	梅花女子大学・生涯学習科
3月 1日 ～5日	金～火	もり・けん 沖縄ツアー	久高小中学校、浜川保育園 他
3月 3日	日	複音ハーモニカ演奏と解説 13:00～ 14:30 主催:堺自由の泉大学(一般教養講座) 無料	堺市立女性センター 問 072-223-0399
3月 9日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
3月 13日 ～20日	水～水	もり・けん モロッコツアー	問 風の旅行社 高嶋 03-3228-5173
4月 13日	土	連盟主催チャリティ・コンサート 2000円	クレオ大阪東 問 事業部長
5月 12日	日	奈良いのちの電話コンサート もり・けん	
6月 9日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 定期演奏会	三田市総合文化センター 郷の音(ほのね)ホール JR福知山線 三田下車 西へ徒歩約12分
10月30日 ～11月3日	水～日	ハーモニカ世界大会 関西からも多く参加される予定です。 他のハーモニカの行事に重ならないようにお願いします。	ドイツ・トロシンゲン

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。
入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないもの
もありますので、主催者に確認ください。
連盟研修会は、会員 1,000円、会員外 2,000円です。

ドレミちゃん
©関西ハーモニカ連盟 2011

● 問い合わせ先: 当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

- 徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者)……………06-6934-7266
 中谷晃と和泉フィルH……………0725-56-2907
 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男……………0724-41-0552
 三木楽器心齋橋 福井・寺田……………06-6244-5881 FAX 06-6244-5899
 H・U・N企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 ハモニ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)

アジアは若いクロマチックの国、日本は高齢者の愛好家の国

クアラルンプールでの「アジア太平洋大会」に参加して 吉村 則次

コンテストの国別・カテゴリー別・年齢別の出場者の数が、必ずしも、その国のハーモニカの現状を示しているとは限らない、とも言われる。いわく、費用と時間の理由で、誰でもが参加できるものではないから、開催地との距離（交通費）も考慮すべきで、出場者数のみを取り上げて全体を推し量るというのは適当ではないという理由で。

しかし、国別・カテゴリー別、年齢別の出場者の数が、ある程度は、その国のハーモニカの事情を示しているものではないだろうか。別表を見ていただきたい。明白なことは、若いクロマチック愛好者が多く、複音は減少してしまった、ということである。今回の大会の参加記念品として、複音の方にさえも自分の使用楽器に関係なく、12穴のクロマチック・ハーモニカが配られた。入賞者への賞品も、複音のカテゴリーの方にさえも、クロマチック・ハーモニカであった。

つい最近まで、「欧米はクロマチック、アジアは複音」といわれるかたがおられたように思うが。

クロマチックは、40%!!

今回のコンテストの総出場者は、ちょうど800人/組であった。

カテゴリー2は、クロマチックのカテゴリーであり、クラシック・ジャズに関係なく1本で、年齢区分だけがあった。複音のカテゴリーは1a（普通の複音）、1b（特殊楽器使用複音演奏）1c（伴奏付き複音演奏）の3個に分かれていた。以下、ソロ以外のアンサンブルは、デュエットからトリオ、カルテット、クインテット、セスクテット、

大小オーケストラまで細かく区分されており、それぞれについて年齢区分は、C1（就学前6歳未満）、C2（6-8歳）、C3（9-11歳）A1（12-16歳）、A2（17-21歳）、A3（22-59歳）、A4（60歳以上）、であった。このため、カテゴリー別年齢別のコンテストの数は71に上った。ちなみに関西ハーモニカ連盟主催の西日本ハーモニカコンテストのカテゴリー数は、8個である。このクアラルンプール大会では、コンテストのカテゴリーと年齢区分を細かく分けすぎたため、応募者数が満たずに廃止されたり、少数のものは順位の設定はなく評価のみとなったコンテストもあった。

コンテスト参加者（組）数は、全体で800であり、うちクロマチックは、316で全体の39.50%、一方複音は130で全体の16.25%であった。前回のシンガポール大会（クロマチック41.30%、複音24.51%）に続き、クロマチックの優勢と複音の後退が続いている。

クロマチックと複音を除く44%の内訳として目立つのはデュエットの105組13%、トリオの61組8%、カルテット71組9%である。人数が少ない構成のものが、出場のための交通費とホテル代の面及び練習しやすい環境にあるという点で、コンテストにも出やすいということが分かる。

テンホールは、僅か11人で、年齢区分もなく、問題にならない数であった。

なお、上記はコンテスト参加者・組数であり、アンサンブルには複数の人が参加するので、800というのは延べ人数ではない。また、コンテストには出ないが聴衆として、あるいは子どもの



ロビーでも練習に余念がない子どもたち

参加者の付き添いとして参加するものもいるから、総参加者数は、発表されてなかったが、コンテスト数の3倍の2000人~3000人段階にあるのではないかと想像される。4日間全体を通じての延べ参加者数(たとえば私も4人と数えられる)は、いくらになるのか、主催者が発表するまでわからない。

ちょっとお粗末な運営と設備

クアラルンプールの中心にある、ベルジャヤ・タイムス・スクエアという高級ホテルの中にある、コンベンション・ホールで開催された。

これは、音楽ホールではなく、文字通り会議施設(コンベンションのためのもの)なので、移動間仕切りの隣の音が聞こえて来たり、ロビーでの自由演奏がドアを通してコンテスト会場に流れ込んで来たりで、コンテストには、いい環境ではなかった。8個の部屋で、同時に併行的に行われるので、やむを得ないかなとも思う。PAにも専門の係がいなくて、司会者が兼ねていた。

クロマチック・シニアのコンテストでは、持ち込んだ伴奏のCDが鳴らないものがあった、というのには、本当に困った。ゲストのコンサートでも同じことが起こった。クロマチック・シニアのコンテストでは、東京からの参加者が持ち込んでいた携帯用のCDプレーヤーを私が持っていたコネクターでミキサーに繋ぎ、音を出すことができた。

時間が過ぎたら借りているピアノが使えなくなるので、ピアノを使用する出場者を、その場で、早いほうに変更したということなど、我々にとっては、怒るよりも、お笑いであった。

前2~3回(台北、杭州、シンガポール)は、各コンテストでは、パソコン画面の投影を駆使していたが、今回はコンテストの出場者や曲名、経過時間等の投影はなく、すべて司会者の口頭のみによるものであった。

若い南里沙さんがゲストで審査員

関西からは、宝塚市在住の南里沙さん、日本のFIH大会や西日本コンテストの優勝者であり、前回のシンガポール大会のクロマチックの優勝

者でもあったかたが、ゲスト及び審査員として招聘されていた。彼女の演奏と映像が、自分のホームページとYouTubeにより広く世界中に知られているようで、顔も知っているかたが多く、ゲスト演奏の「スペイン」のあとの拍手は、長く大きなものであった。関西の誇りである。



「スペイン」を演奏して大拍手の南里沙

日本からの他のゲストは、崎元譲、和谷泰扶、斎藤壽孝、町田明夫、田中光栄、柳川優子等であり、ゲストコンサートにて演奏され、審査員もされていた。

我が国は高齢者社会

日本からの参加者は、表に見るとおり、ハーモニカの世界においても極端な少子高齢化社会で、残念ながら59歳以下は非常に小数であった。他の国からは6歳以下の子ども(当然、親も兄弟もおじいちゃんおばあちゃんもついて来る)も来ているのに。

例外的に、東京の平良須門さんが6~11歳の多くのカテゴリーに出場し、3枚もの表彰状をもらっていたのが目立っており、高齢者の中での大きな救いであった。

FIH ジャパンの優勝者であり、多くの方が関西ハーモニカ祭りや西日本コンテストで演奏を聞いたことがある高校生の岡直弥さん、竹内海人さんは、今回参加されてなかったが、仮に参加していたら、いいところに行っていたと思われる。

コンテストでは、関西からの出場者では、大津市の姉川敏彦さんがクロマチック・シニア2位、京都市の水上欣司さんが同3位、三木市の坂田利雄さんが複音シニア2位、堺市の梁木進さんが複音シニア3位、兵庫県の高阪他美子/松岡郁子がデュエット・シニアで2位、大阪府の川戸慎二郎/宮崎久美によるミカデモニカが同3位に入賞していた。(次ページに続く)

コンテスト参加者の表をよく見てください。

じっくり、カテゴリー別、年齢別のコンテスト参加者の数を見てください。そして、我々日本人は、これからどうするか考えましょう。あなたはどのような結論を出されますか。

次回は杭州で

前々号4月号p25で、次回2014年のアジア太平洋大会は、韓国で開催される予定と記載しましたが、中国の杭州（上海の近くにある杭州。西湖で有名。南の食の広州ではない。）に変更に

なった様子です。ここには、関空から毎日全日空の直行便が出ています。

ちなみに

前号p31に私が記述した、300本の複音ハーモニカを使って「複音ハーモニカ協奏曲」を演奏されたという、台湾の張筑婷さん Chang Chu-Tingさんは、さすがバック（オーケストラ）の問題と300本のハーモニカのためか、この曲は演奏されず、その代わりとっていいかどうか、複音ハーモニカのソロとともに、なまめかしいべ

アジア太平洋ハーモニカ大会（クアンラルプール）出場者数

カテゴリー	年齢区分	出場者数	うち日本	同比率%	日本人賞者
複音 1a	就学前	0	0	0.00	
	6~8	2	0	0.00	
	9~11	9	1	11.11	平良須門
	12~16	20	0	0.00	
	17~21	8	0	0.00	
	22~59	20	3	15.00	小田原
	Senior	25	18	72.00	岸野坂田梁木
複音創意 1b	Open	8	1	12.50	平良須門
複音伴奏付き 1c	就学前	0	0	0.00	
	6~8	4	0	0.00	
	9~11	8	1	12.50	平良須門
	12~16	14	0	0.00	
	17~21	2	0	0.00	
	22~59	5	0	0.00	
	Senior	5	1	20.00	
クロマチック 2	就学前	16	0	0.00	
	6~8	29	0	0.00	
	9~11	59	1	1.69	
	12~16	118	0	0.00	
	17~21	31	0	0.00	
	22~59	36	0	0.00	
	Senior	16	13	81.25	姉川 水上
エリート 9	Elite	11	1	9.09	
10ホール 3	Open	11	1	9.09	
Duet 4	就学前	6	0	0.00	
	6~11	33	0	0.00	
	12~21	48	0	0.00	
	22~59	11	0	0.00	
	Senior	7	7	100.00	高阪松岡川戸宮崎
Trio 5	就学前	0	0	0.00	
	6~11	14	0	0.00	
	12~21	32	0	0.00	
	22~59	13	1	7.69	
	Senior	2	1	50.00	
Quartet 四重奏6a	就学前	0	0	0.00	
	6~11	10	0	0.00	
	12~21	42	0	0.00	
	22~59	17	0	0.00	
	Senior	2	1	50.00	
Quintet 五重奏6b	就学前	0	0	0.00	
	6~11	8	0	0.00	
	12~21	9	0	0.00	
	22~59	7	0	0.00	
	Senior	0	0	0.00	

カテゴリー	年齢区分	出場者数	うち日本	同比率%
Sextet 六重奏6c	就学前	0	0	0.00
	6~11	5	0	0.00
	12~21	5	0	0.00
	22~59	3	0	0.00
	Senior	0	0	0.00
7~15人 小オーケストラ	就学前	0	0	0.00
	6~11	10	0	0.00
	12~21	18	0	0.00
	22~59	6	1	16.67
	Senior	3	1	33.33
オーケストラ1 8a	Open	2	0	0.00
ハーモニカのみ	就学前	0	0	0.00
	6~11	4	0	0.00
	12~21	9	0	0.00
	22~59	0	0	0.00
	Senior	2	1	50.00
オーケストラ2 8b	Open	7	0	0.00
他の楽器入り	就学前	0	0	0.00
	6~11	4	0	0.00
	12~21	3	0	0.00
	22~59	0	0	0.00
	Senior	1	1	100.00
合計		800	55	6.88

カテゴリー別出場者合計

カテゴリー	出場者数	同比率%
複音合計	130	16.25
クロマチック合計	316	39.50
テンホール合計	11	1.38
デュエット	105	13.13
トリオ	61	7.63
Quartet 6a	71	8.88
Quintet 6b	24	3.00
Sextet 6c	13	1.63
小合奏	37	4.63
オーケストラ1 8a	17	2.13
オーケストラ2 8b	15	1.88
全部の合計	800	100.00

出場者数はプログラムによる。当日の欠席者を含む

クアラルンプールでの「アジア太平洋大会」に参加して

リーダンスを踊られた。10年前に厚木のアジア太平洋大会に来られたときのことを思い出された方がおられるでしょうか。複音ハーモニカ協奏曲のDVDが売られていたので、購入して来ました。半円上にハーモニカ置き台を配置し、そ

れぞれに10本ぐらいの複音ハーモニカを置き、フルオーケストラをバックに、協奏曲を楽譜を見ずに演奏しています。

コンピューターは万能ではない

今回、大会本部は、案内も申し込みも支払い手続きも、なんでもかんでもコンピューターでやろうとしたらしく、紙による案内や募集要項は一切発行されなかった。だからパソコンを持っていない方は、人に頼るしかなかった。しかし、システム作りがうまく行かなかった様子で、申し込み締め切りが遅れに遅れ、2回も延長されていた。上述のように、コンテストにおける出場者の表示や曲名も投影されず、また、入賞者に対する賞状も全部白紙(カテゴリー、順位、氏名が記載されていない!)であった。今後送られてくるものか。



複音ハーモニカ協奏曲は聞かれなかったが、ベリーダンスも良かった、Chang Chu-Tingさん(左)と南里沙さん

当連盟会員 園友栄さんがグランプリ

FIH ジャパンコンテスト2012 関西勢クロマチック奏者が活躍

吉村 則次

2012年6月3日、東京の全電通ホールで開催されたFIH(世界ハーモニカ連盟)ジャパン主催のハーモニカコンテストで、当連盟会員の園友栄さん(大津市、大学生)が、クラシック部門で優勝し、かつグランプリも受賞した。他の部門でも、関西からの出場者が、下記のとおり、いい成績を収めた。

クロマチック・クラシック部門

優勝 園友栄(滋賀県大津市)
グランプリも受賞

クロマチック・ジャズ部門

優勝 竹内 海人(奈良県生駒市、高校生)
3位 戸田 万紀(滋賀県草津市)

デュエット部門

優勝 山下伶/竹内海人
(埼玉県春日部市/奈良県生駒市)
3位 園友栄/姉川敏彦(兩人とも大津市)

アンサンブル小編成部門

2位 トライアングル
(山下伶/岡直弥/竹内海人。埼玉県春日部市/大阪府四條畷市/奈良県生駒市)

アンサンブル大編成部門

2位 ブルーレイクサウンズ
(5名。代表大津市、山森ふさ子)
なお、複音部門(本選には9名出場)には、当連盟理事、福島隆志氏が予選を通過して本選に出場した。

ちなみに、クロマチックジャズ部門優勝、デュエット部門優勝の竹内海人さんは、会報発行日には終了しているが8月25日(土)の当連盟主催の西日本ハーモニカコンテスト、10月21日(日)の吉村教室発表会(別ページに案内)で聞くことができる。

57名の合同演奏

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートに出演して

吉村 則次

私は永年堺市に根を下ろして住んでおり、堺市を中心にハーモニカ教室を持っております。現在教室数5、生徒総数は84名です。

今年、日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートが2012年6月3日に私の地元の堺市の梅（とが）文化会館で開催されるということを知り、私の生徒全員を出演させることを計画しました。団体名は、人気グループの名前にあやかって、少しふざけてYHB48（ヨシムラ・ハーモニカ・バンド・フォーティエイト）とすることとしました。

私の教室の生徒は、5つの教室に分かれて、月2回練習しております。全員が一同に集まって練習することができる広さの教室はありません

し、時間的にもそれぞれ異なった曜日、時間に練習していますので、いっしょに集まって事前に練習しておくということが出来ませんでした。

そこで、同じ楽譜を全員に配り、同じ構成で、同じ速度で練習しておき、本番の直前のみ、1回のみ現地で、みんなできいっしょに合わせることにしました。

演奏曲は、「花のメルヘン」と「ドレミのうた / エーデルワイス・メドレー」としました。

構成は2部合奏で、それにリズムとして私のコードを入れることにしました。人数が多いのでパートを多くすることも考えられましたが、メンバーの中には2年目という方もおられ、失敗の危険を極力避けるために、1stパートと2ndパートのみの2部としました。

練習できる期間はかなり長かったので、それぞれの教室では、充分練習することができました。

しかし、教室が異なれば、お互いに顔も知らず、

当日、まずステージに上がるときに混乱することが予想されました。それで、出演予想時刻の2時間半前に現地に集合し、初めての全員練習をすることとしました。お互いに顔を知らないかたなので、第1列-堺自由の泉大学、第2列-ソフィア堺とジュージヤ教室、第3列-堺自由の泉大学、第4列-法門坂ということと決め、それぞれの列は真ん中で割って左側が1stパート、右側が2ndパートとし、全員の氏名が入った配置図を作って、全員にかなり事前に配りました。

さて、当日になりました。リズム的に誰かが間違いをして、全体が止まってしまう、というようなことは断じてあってはならない、ということで一抹の不安がありました。少しゆっくり目にスター



トし、無事終わることができました。演奏中の写真と演奏後の記念写真をご覧ください。この笑顔が私に勇気と喜びを与えてくれました。

なお、申し込みのときは生徒数88名のうち出演予定者数64名として、プログラムにも氏名を載せてもらいましたが、現実には、ごたぶんに漏れず、高齢者が多く、当日欠席などが発生し、最終的には出演者数は57名となりました。それでも、ステージは満杯になり、あの日の出演団体のうちで一番大きなグループであったことは間違いなく、誇りに感じました。

とりどりに豊かに薫る花に似て うま 美し楽の音 茨木に集う

「第15回 楽しいハーモニカコンサート」を終えて

関西ハーモニカフレンズ 事務局 大石 喜一郎

関西ハーモニカフレンズの「第15回 楽しいハーモニカコンサート」は、5月30日に茨木市のWAMホールで開催され、今年も多くの愛好家のご賛同を得て、好天にも恵まれ盛会裡に無事終了致しました。不順な天候が続いていましたが、快適な陽光に恵まれ、幸いにも約200人もの人に聞いてもらいました。

今回のプログラムでは、10組のグループと16人の独奏者の出演があり、演奏曲数は38曲でした。演奏された曲のジャンルは、懐かしい唱歌・ナツメロ演歌・流行歌や最新のジャパンプップスも、ラテンもあればクラシックの名曲もありと、バラエティ豊かな内容でした。出演者は、関西地区の方が多いのは当然のことですが、遠くは埼玉県入間市から、あるいは東京から、岐阜県多治見市から、そして三重県名張市からもご参加くださり、優雅なうちにも力強く意欲的な音楽を聞かせてくれました。

演奏スタイルも独奏・デュエット・カルテットに加えて大合奏まであり、多彩なコンサートになりました。登場した楽器も複音ハーモニカや合奏ハーモニカが主体ではありますが、アル



トホルンやクロマティックハーモニカ等、個性豊かな音が響きました。

プログラムには記載できない『飛び入り』の部では14人の演奏があり、予定時間をオーバーするほどの熱演を披露してくれました。

特筆すべき点が三項目ありました。その第一は関西の著名演奏家や日本ハーモニカ芸術協会の重要メンバーが多数参加してくれたこと、第二には予想外ともいえる演奏スタイルが多数登場したこと、第三には当日編成の大合奏団が出現し、新曲を見事に演奏したことで、まさにエポックメイキングな現象でした。

ご出演の皆様・協賛各社・ご来場くださり応援して下さった皆様、また会場設営や舞台装飾・音響調整・そして貴重なDVD制作に尽力して下さった関係者、並びに演奏者を陰から支えて下さったご家族の皆様、心から感謝申し上げます。

(関西ハーモニカフレンズの主催する『楽しいハーモニカコンサート』は、今回で終了させていただきます。悪しからずご了承ください)





ハモ二館 夏季宿泊研修会 2012年8月5日(日)～6日(月)

朝日カルチャー川西 丸山 茂生

毎年恒例の夏季宿泊研修会が40名の参加のもと、「神戸市しあわせの村」の研修・宿泊施設で行われま



した。例年通り、事前に課題曲が5曲提示され、その中でそれぞれが選曲した曲を、教室や自宅練習を経て小林由美子先生・吹上晴彦先生のご指導を受けるものです。今年は、研修会直前に吹上先生の交通事故による骨折という大問題が発生しました。一時は開催そのものが危ぶまれたのですが、先生の超人的な回復力と精神力で、無事に開催できることになりました。

初日は、まず「知って差をつける One・Two・Three」と題し「ハーモニカ演奏の日本的奏法」よりバイブレーション奏法、演奏中の「型」についての講義がありました。今回の特別メニューとして、関西ハーモニカ連盟主催の「第9回西日本ハーモニカコンテスト」本選ライブ出場者による演奏と公開レッスンが行われました。クロマチックの岸元彩さんと複音ハーモニカの私(丸山)が両先生からご指導を受けました。レッスンは、小林先生から小林忠夫先生編曲「宵待草」の中で重要な2つのパートを選んで全員に対し演奏の仕方の指導がありました。吹上先生からは、ハーモニカ演奏における「5つの手順」、「5つの心得」、「うまくなる5つのコツ」についての詳しいご説明があり、演奏に当たっての注意事項が具体的に紹介され、頭の中がすっきりと整理できたように思ったのは私一人ではなかったと思

います。事故のため、左手だけで2本の複音ハーモニカなど(楢円内演奏写真はクロマチックハーモニカ)を自由自在に扱われてのご指導には感激しました。両先生から、この曲については感情移入が特に大切であると教えていただきました。次にクロマチック演奏の「トレド」について、ポイント指導があり今回の公開レッスンは終わりました。

引き続き、小林先生による音符・休符についての演奏指導がありました。段階的に難しくなる基本練習は毎日やるべきと反省させられました。



次は、課題曲「野バラ」、「別れの曲」、「峠の我が家」をみんなで演奏し、小林先生からご指導を受けました。

アンサンブル演奏の練習に先立ち、カルテット、トリオ(イスラエル)の演奏がビデオで紹介されましたが、とりわけバス・コードハーモニカの早い演奏には圧倒されました。今回のアンサンブル曲は「海」、「上を向いて歩こう」ですが、複音部を2グループに分かれて合奏しました。2曲とも聞きなれた曲ですがリズム以外は初見ではやはり難しく、それでも繰り返しの練習で少しずつ上達し合奏できるように





なりました。

一日目のプログラム終了後、懇親会がにぎやかに始まりました。日頃会うことの少ない他の教室の皆さんとも交流ができ楽しい時間を過ごせました。治療中の吹上先生ですが、カラオケはいつものように声量豊かに歌われ、引き続いて小林先生も迫力のあるパフォーマンスで楽しませていただきました。



二日目は昨日に続いて、小林先生の音符の反復練習からスタート。特に休止符を含んだ練習は大いに参考になりました。引き続いて吹上先生から「お江戸子守唄」についての説明のあと、曲を3つのパートに別け、演奏と指導が繰り返されました。「峠の我が家」、「夫婦坂」をそれぞれが演奏し、個人指導を受け最後には小林先生から全員に対してワンポイント講評がありました。日頃の練習過程を知っておられるからこそ適切な講評は胸に響いた事と思います。

14時から、今日の日のために小林先生が編曲された「津軽のふるさと」をご本人が演奏されました。

その後、昨年好評だった故・小林忠夫先生による演奏ビデオをみんなで見せていただきました。曲目は、月シリーズ「おぼろ月夜」、「十五夜お月さん」、「雨降りお月さん」、「月の砂漠」、「荒城の月」の5曲、特に「荒城の月」は早い演奏にもかかわらず流れるような分散和音の演奏が、日頃リズムを崩しがちな私にとっては大いに参考になりました。多くのハーモニカを自在に持ち替えての演奏「チャルダッシュ」、「船頭小唄」、そして、声楽家・ピアニストとの共演による「宵待草」は、気持ちを込めて演奏する大切さを感じることができました。

最後に、成果発表コンサートで二日間の有意義な研修会が締めくくられました。

その後に恒例になっている両先生によるデュオ演奏があり、「長崎は今日も雨だった」、「大阪ラブソディ」、「祝い酒」と迫力満点の演奏に大きな拍手が会場を包みました。





古い教則本「ジャズハーモニカ奏法」

寺村 安雄

The Peanut Vender

南京豆賣り

原島常雄作曲

G長調 Rumba Fox-trot (Moderato)

♩ ♩ ♩ ♩ 2/2 $\overset{\vee}{1} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{3} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{3} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{1} \mid$

$\overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \mid \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \mid \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \parallel \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{3} - \mid$

$\overset{\vee}{5} - - - \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \parallel$

$\overset{\vee}{1} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{3} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{3} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{1} \mid \overset{\vee}{1} - - - \mid \overset{\vee}{1} - - - \mid$

$\overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \parallel \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{2} \mid \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{1} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{1} \mid$

$\overset{\vee}{2} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{3} \mid \overset{\vee}{5} - - - \mid \overset{\vee}{5} - - - \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \mid$

$\overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{4} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{3} \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{2} \overset{\vee}{3} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{2} \mid$

$\overset{\vee}{2} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \mid \overset{\vee}{5} - - - \mid \overset{\vee}{5} - - - \mid \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{1} \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{6} \mid \overset{\vee}{5} \overset{\vee}{7} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{6} \overset{\vee}{5} \mid$

福島常雄著書『ジャズハーモニカ奏法』から「ピーナッツ・ベンダー」を紹介します。福島常雄さんは米国に滞在、当時のジャズをハーモニカで演奏する技法を図解入りで解説しています。森本恵夫先生の師匠にあたります。

1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 3̣ 4̣ 6̣ 5̣^b 5̣^b | 5̣ — — — | 5̣ — — — |

5̣ — — — | 1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 3̣ 4̣ 6̣ 5̣^b 5̣^b | 5̣ — — — |

1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 3̣ 4̣ 5̣ 6̣ 5̣^b 5̣^b |

^b5̣ 2̣ 4̣ 4̣ 3̣ | 1̣ 1̣ 2̣ 3̣ 4̣ 5̣ 3̣ | 5̣ 2̣ 4̣ 4̣ 3̣ | 1̣ — — — | 1̣ — — — |

1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 1̣ 5̣ 6̣ |

5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 1̣ 3̣ — | 5̣ — — — | 5̣ — — — | 5̣ — — — |

1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 1̣ 5̣ 6̣ | 5̣ 7̣ 6̣ 6̣ 5̣ | 1̣ 1̣ 3̣ — |

5̣ — — — | 5̣ — — — | 5̣ — — — | 5̣ — — — | 5̣ — — — ||

ハーモニカが上達するための大切なこと (49)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

10) 選曲は慎重に

候補曲をたくさん(一曲に対して最低10曲位)考えること。

曲の分野を広げて、他の楽器(ピアノ、ヴァイオリン、フルート、クラリネット等々)や歌等の中からハーモニカに適するように編曲をすること。(編曲が苦手な方は専門家に依頼しても良い。)

ハーモニカの楽譜は全部とはいませんが割合に不正確なものが多くあります。特に複音ハーモニカ。本譜(五線譜)から数字譜に直す時に気をつけないと間違えることがよくあるのです。数字譜につきましては他述したいと思っております。演奏したい曲があれば必ず原譜を見つめることが肝要です。普通、原譜はメロディー部分とピアノ等の伴奏譜が付いており、3段の楽譜になっております。

私は毎月のように各種類の楽譜をたくさん購入しておりますので、御自身で探してない時は、私におたずねくだされば、あるかも知れません。以前、F.I.H.ハーモニカコンクールで複音部門でグランプリ(各部門の中から1人を選ぶ)になられた田中義彦さん(小田原市在住)が時折、私宅にいらっしゃいますが、「城ヶ島の雨」が山田耕柞さんの作られた曲もあるということで、現在は楽譜が出版されておらず幻の曲になっておりますが、私宅にありました。CDも持っております。私が苦心をして集めたものです。

11) その他、大切なことを3つ

(1) 生活の中に音楽を――

ラジオはある程度、仕事をしていてもイヤホンで音楽の番組を聞けますので、大変便利だと思います。現在は各種類の音楽がたくさん聞けますので大変幸いだと思えます。

又、歩いていても、軽い仕事をしている時でも、謳ったりすることは明るい気持ちにもなりますし、大変良いことだと思います。

ハーモニカは息つきが大変重要だと思いますので、寝ている時でも腹式呼吸等を意識しながらすると良いと思います。又、腹筋を発達させるために鉄棒等にぶらさがったり、腕立て伏せ等も良いことだと思っております。

心に太陽を、くちびるに歌を――ということがありますが大変良いことだと思います。

ピアニストでどこにいても(電車等の中)指の運動をしている方がおられますが(特に小指や薬指等の運動が苦手な指使い等)良いことです。

(2) 毎日、5分でも10分位でもよいから、

ハーモニカを吹く習慣を身に付けること。

出来れば食前等にいかがでしょうか。時間も短いよりも長いほうが良いですが、短時間でも時間をおいて何回もすることも良いことです。

私と大変親しい間柄だった吉川新次郎さん(ハーモニカの評論やハーモニカ・アコーディオン研究誌等の編集長もしておられました。)は食前・後によくハーモニカを吹いておられました。「お江戸日本橋」～「富士山見たら」を間にしていた、等々)

私とは無二の飲み友達だったので。

(3) 楽譜を目で読む練習をすることも

大切なことです。

私の恩師の南部信喜先生によく暗譜するようにいわれておりましたので、食事しながら楽譜を見て、覚えるように努めたものです。

なお、楽譜は五線譜と数字譜の両方が使いこなせると大変便利です。

12) 正確に奏するように心がけること

楽譜は、まずは正確に奏するように心がけること。

10)で述べましたが原譜を手に入れたら印刷ミスやその他音符等が間違っていないかをよく確かめることが大切です。

一般的にみんなのよく知っている曲ほど気をつけることです。

たとえば、よく知られている曲に「キラキラ星」

がありますが、作者は判らず、たいていの曲集等にはフランス民謡と掲載されておりますが、traditional (伝説的) な曲ですので、拍子も 4/4 拍子と 2/4 拍子の楽譜があります。(出版されている楽譜は 2/4 が多いと思います。) 4/4 と 2/4 ではリズムの強弱が違いますので大変大切です。又、和音(コード)も楽譜によっては違いますので、注意が肝要です。又、音符の延ばし方等もいろんな楽譜があります。

詩もいろいろなものが出廻っておりますので、なるだけ良いと思う楽譜を使用することです。この曲は題名も「キラキラ星」「お星さま」「ABC の歌」等々が出ております。

ハーモニカは旋律楽器ですのでメロディーは

大丈夫ですが、和音はごくわずかの限られた和音しか出せませんので、のべつまくなしにベース(伴奏)を入れると違った和音が出ますので大変なことになります。

よくよく気をつけることが大切です。

ハーモニカを演奏される方々は和音や和声をよく研究して身に付けることです。ギターやウクレレやピアノ等々を奏するとなお良いのですが、すぐには出来ない方々は鍵盤ハーモニカを身近に置いておかれると、どんな和音でも出すことが出来ますので、大変良いと思っております。経費もあまりかかりません。

以上

次回は又、この続きを書きます。

そんなことありえへん ハーモニカ協会会長に立候補!! どこの話????

吉村 則次

アメリカのハーモニカ協会 (SPAH) の会長の選任は、書面投票による全員の選挙によって行われます。本年は改選期にあるので、ウインスロー・イエルクサ氏とボブ・コーエン氏という 2 名の方が立候補され、それぞれが「私を会長選挙に投票してください。私が会長になったら、こうこうします」とマニフェストを掲げて会員向けに運動されてきました。

その後、投票の結果として、ウインスロー・イエルクサ氏が次期会長に当選されたと、Eメールで通知がありました。

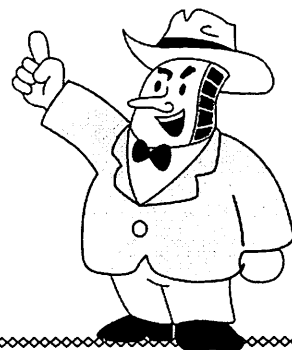
複数の方が立候補され、それぞれが自分に入れてくれるように運動され、会員の選挙により会長が選出されるというようなことは、わが国では、ありえへんことです。やっぱりアメリカという国は、こういう面でも進んだ国なのか? 投票はオンラインでも郵送でもできるようになっていました。

私は、その一会員ですが、立候補者から、

コンピューターのメールによって直接私あてに「私を会長選挙に投票してください」と来ていました。しかし、私は、特にどちらをということもなかったで、無視(投票の棄権)しました。

ついでですが、毎年の同協会の「ハーモニカ賞」の受賞対象者についても、全会員あてに、誰かを推薦してくれと依頼がきます。

同協会では、毎年確実に 3 泊 4 日くらいの大会を開催(今年はテキサスで)しており、我が国と同様、またはそれ以上に高齢化しているとはいえ、パワーが感じられます。



ホーナーから1時間以上の修理DVDと修理工具セットが

吉村 則次

ホーナーから、新しい修理用道具セットと修理DVDが発売されています。

DVDは英語による説明。クロマチック・ハーモニカを対象。

HOHNER SERVICE WORKSHOPS HARMONICA, Instructional Video DVD

英語さえ分かれば、画像も内容も非常によくできた1時間20分弱のDVDと思われます。修理・調整とリードの交換が説明されています。

修理道具セットには、リードの取替え用の特殊な工具(古いリードの取り外しのためのペンチ、穴を大きくするリーマ、ネジナット等)が含まれており、使ってみる価値があるものと思います。リードの交換は、私がすでにやっているものと同じ方式の、ネジとナットでとめる方式です。16穴のクロマチックを基準に説明されています。

2012年8月9日現在、日本では価格も決まっておらず、発売もされていないようですが、興味のあるかたは、代理店のモリダイラにお問い合わせください。

8月初めに開催されたクアラルンプールでのア



ジア太平洋大会のホーナーのブースで売られているのを見ました。説明DVD付き。かなり高いものになるかも知れませんが、日本で発売されたら買おうと思っています。

発売後、希望者があれば、購入者に説明会を開いてもいいかなと思っています。

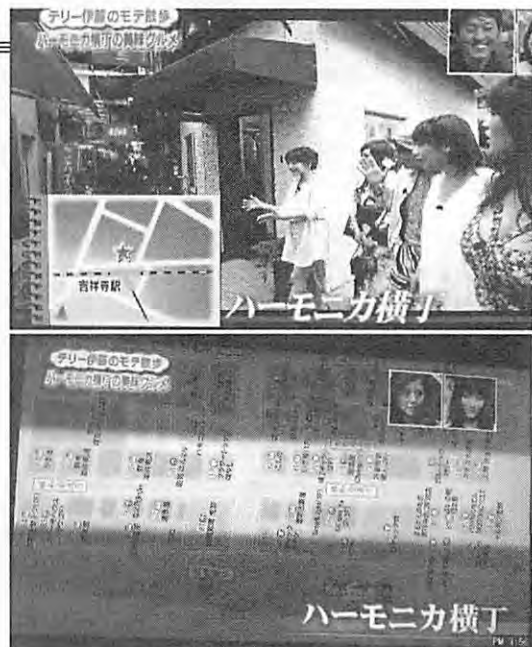
吉祥寺のハーモニカ横丁

吉村 則次

私が編集局長時代、会報183号(2010年4号)裏表紙で、青森県の八戸(はちのへ)のハーモニカ横町というものを紹介しましたが、これ以外にも、日本中にハーモニカ横丁(または横町)というものがいくつかあるようです。

2012年6月24日のMBSテレビ(4Ch)の「サンデー・ジャポン」では、東京都の武蔵野市の吉祥寺(きちじょうじ)にある、ハーモニカ横丁が紹介されました。

今度、東京に行ったら行ってみよっ。



朝日放送ラジオ

童謡ハーモニカ放送

もり・けん



ホームページより

朝日放送ラジオの長寿人気番組「おはようパーソナリティ道上洋三です」番組内でもり・けんのハーモニカによる童謡が放送された。夏休み最終週の8月27日から31日までの5日間に渡って朝の爽やかな時間に電波に乗った。童謡の世界(登龍館発売)CDより、故郷、鯉のぼり、雨降り、七夕様、我は海の子、月、里の秋、紅葉、たき火、富士山、雪、春よ来いなど日本の文化遺産である童謡が流れ、聴取者からも懐しい、またやって欲しいなどの声が寄せられた。

道上さんとは、父、吉森正隆からのおつきあいで、父子とも時々番組に出演させてもらっている。童謡普及に協力していただき感謝している。

井上初美さんの子どもたちがテレビでアンサンブル

テレビに現れたハーモニカ

吉村 則次

2012年6月26日午前6時45分からのテレビ大阪の「おはスタ」で、神奈川県厚木市の井上初美さんの教室の子どもたち5人のアンサンブルが、カバレフスキーの「コメディアン」のギャロップ」を演奏された。



南里沙さんがテレビでチラツと

吉村 則次



2012年6月19日(火)深夜午前1時、テレビ大阪の「しっとこ」で、尼崎市の都ホテル・ニュー・アルカイクのピアホールで演奏している南里沙さん(奥の方の方)がチラツと出ていました。この方は尼崎市の都ホテル・ニュー・アルカイクのピアホールで定期的に演奏されているようです。



横井 久子

ハーモニカ エンジン半分 負けられん
ハーモニカ 吹いてるうちに 前かがみ
ハーモニカ 年と競争 まだ吹ける
分散和音 苦手からやつと 抜け出した
名曲を いやほど聴いて 吹きまくる

島本 壽義

紅葉の手 ハーモニカ吹くたび 恵比寿顔
ハーモニカ 彼が上手いのは 息づかい
リードの音 プロの魔術は 真似られぬ
陸奥に 千の風舞う リードの音
録ってみりゃ ハーモニカ演技は まだ未熟
震災で 失くしたハーモニカ 息吹きふく
リードの音 起承転結 決まりだね

新田 真理

吹いて楽し 聞くのも嬉し ハーモニカ
おけいこに 時を忘れて 夕暮れに
吹いてみたい 曲がいつばい 夢いつばい
ハーモニカ 吹けば吹くほど 好きになる



第11回 寺村安雄合同 クリスマス ハーモニカ コンサート

日時：2012年12月9日(日) 10:00～

場所：堺市北野田フェスティバル フラットホール(東文化会館)

〒599-8123 堺市東区北野田1084-136 Tel. 072-230-0134 南海高野線 北野田駅直結

主催：合同クリスマスコンサート実行委員会

入場無料・飛び入り演奏の時間 設けます。

クリスマスパーティーの雰囲気を持った楽しいコンサートです。皆様のご来場をお待ちしています。

スライド式クロマチック・ハーモニカの誕生100周年記念
第4回 吉村クロマチック教室 合同発表会

ゲストは、本年FIHジャパンコンクール等の優勝者の

高校1年生の 竹内 海人 さん



2012/10/21 日曜日 13:00~16:30

北野田フェスティバル フラットホール

(堺市東文化会館文化ホール3階)

南海高野線北野田駅2階コンコースから歩道橋で接続しています

堺市東区北野田1084-136 TEL 072-230-0134

飛び入り歓迎！ 事前に申し込みください。当日も時間があればOK

吉村クロマチック教室の生徒、延べ100余名が
ソロ、デュエット、トリオ、アンサンブル等で演奏します。

入場無料

連絡先 吉村 則次 電話・FAX 072-251-9398

会員異動のお知らせ('12/10月号)

2012/8/18 現在

個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にすることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。会報第192号(2012年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

新入会

	氏名	〒	住所		電話番号	受付日
1	三井 公夫	660-0126	川西市多田院	1-10-18	072-793-8129	12/05/25
2	乾 昭	660-0893	尼崎市西難波町	5-14-4	06-6481-0801	12/06/25
3	佐藤 博悦	612-8017	京都市伏見区桃山南大島町	1-23	075-622-1915	12/07/04
4	小川 未佐子	651-1221	神戸市北区緑町	7丁目1-27-117	078-583-5545	12/07/10
5	藤井 正規	631-0006	奈良市西登美ヶ丘	6-3-14	0742-44-8658	12/07/13
6	小北 一夫	662-0872	西宮市高座町	13-11	0798-74-2039	12/07/17
7	西川 登志美	640-8265	和歌山市小松原	6丁目2-29	073-436-5290	12/08/03

再入会

1	山本 恭子	610-0343	京田辺市大住責谷	48-44	0774-63-6166	12/06/20
2	石原 栄子	664-0865	伊丹市南野北	3-13-4	072-779-2289	12/06/22
3	道下 正裕	664-0006	伊丹市鴻池	3-4-67	072-781-1715	12/07/12
4	絹本 雅祥	674-0061	明石市大久保町森田	114	078-934-0296	12/08/01

継続入会

	小林 敏夫	673-0851	明石市朝霧北町	3777-16-434	078-913-5903	02/09/12
--	-------	----------	---------	-------------	--------------	----------

'12 ハーモニカ祭り(10/27~28開催)以降の入会者は、'13年度会員とします。

現在の会員数は **291** 名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

編集後記

モンゴルのウランバートルからシベリア鉄道に乗って国境を超え。10年ぶりだが、車窓から見えるバイカル湖、プリヤートモンゴルが住むイルクーツクの街は変わっていないように思えた。琵琶湖の50倍。海のような湖で久しぶりにモンゴル民謡を演奏。灯、一週間、カリンカ、カチューシャなど、日本人も大好きなロシア民謡はロシアに来て更にノリが良くなるように思えた。バイカル湖畔を見下ろす丘の日本兵の墓地に出向き手を合わせた。抑留されてこの地で亡くなった人たちを忘れてはならないとの思いを強くした。私はまた、来年も行く予定にしている。

編集長 もり・けん

《訂正とお詫び》

前号192号p25の右列の上から15列目「1872スライドボタン付クロマチカ」とあるのは執筆者の間違いで「1982スライドボタン付クロマチカ」の誤りでした。お詫びして訂正します。

次号
締切日

次号 第194号(2013年1月号)の

原稿締切りは **11月17日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。

同封物締切りは12月8日(土) 発行は12月18日(火)予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第193号 (2012年10月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル4FC H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

◎大好評イベント◎

ハーモニカ メンテナンス講座



10月15日(月) ~ハーモニカのしくみ・調律~

午前の部	10:00~11:00	ハーモニカメンテナンス講座① (定員10名)
午後の部	13:00~14:00	ハーモニカメンテナンス講座② (定員10名)
	14:30~18:00	個人メンテナンス会

(修理・調律etc...予約スケジュール制)

*個人メンテナンスは1人30分、2本までです。

参加料	合同講座	1,000円(税込)
	個人メンテナンス	1,500円(税込)

受付は定員になり次第終了します。数日で達する事もございますのでご予約はお早めに!!



新刊情報

「複音スタンダード曲集4」にCDが登場します！(9/25発売予定)

CD 複音ハーモニカ スタンダード曲集4 3,300円+税

翼を下さい、木綿のハンカチーフ、学生時代、乾杯、まだ君に恋してる...等

発売開始からご好評頂いている複音スタンダード曲集4の模範演奏を全曲収録!

*同名楽譜集 複音ハーモニカ スタンダード曲集4 2,200円+税

DVD 「はじめてのコード&バスハーモニカ」

ハーモニカ界でトップクラスのフレッシュ且つ豪華な講師陣による、
コードハーモニカ・バスハーモニカの演奏方法や、

リズムパターン・アンサンブルの模範演奏など充実した内容の教則DVDです!



演奏 コード:大内友哉 バス:小林希代江 複音:井上初美 3,500円+税

♪複音ハーモニカレッスン

月・水・土 1回30分(個人) 月3~4回(年間42回)

【受講料】月謝 6,300円~8,400円/月

講師 入江卓次 大石喜一郎 岡谷秀喜

♪クロマチックハーモニカレッスン

火・木 1回30分(個人) 月3~4回(年間42回)

【受講料】月謝 7,350円~9,450円/月

講師 辻晋哉

<全講座対象>

*別途、教室管理費(1365円/月)を頂きます。

Hammond 梅田センター

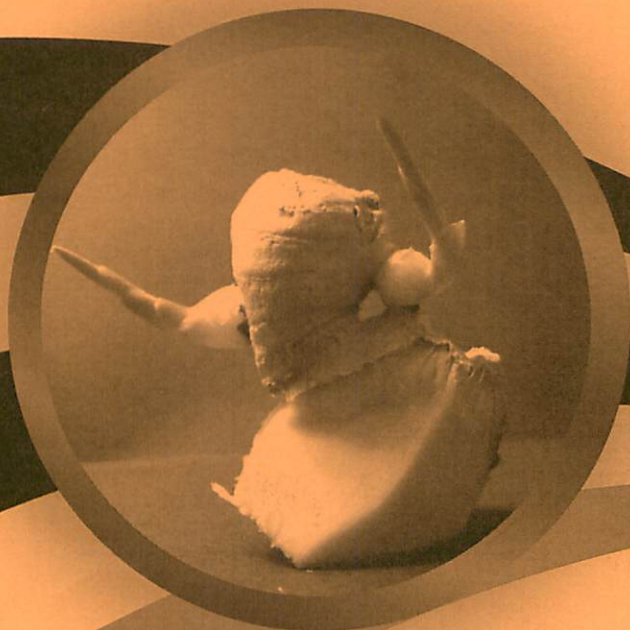
ミュージック・カルチャー教室



営業時間:10:00~20:30
(土曜:~19:30まで・日曜定休)
大阪市北区芝田2-6-30 清和ビル4階
TEL:06-6359-2638



詳しくは電話かホームページで...♪



▲残りの生姜がこんなになりました。
写真提供は常任顧問の吉村則次さん



お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp